

「ピカドンの朝、女学校で叔母は散った。

その一日は、捜し歩いたお祖父ちゃんには

一生だった。」

あの時国立に落ちてたら

私のおばあちゃんは母を生めなかつた。

わすれられない
忘れたくない原爆の日

吉田直子
64歳

世界唯一の被爆国

国民がその悲劇を知らないで

誰がその悲劇を世界に伝える

「ああー、ああー、ああー」と

父は言ったそらだ。

知ることから始める わたしの原爆

山口 瑞貴 13歳

「九条」を生みし広島長崎沖縄の

「礎」を忘れじ

茂木 治夫

神も無く佛も無きか

爆熱に逝きしはらから惨し

八月の物語にしてはいけない、確かな事実。

中西 雅昭

56 歳

あの日のことは、

明日も、明後日も、忘れない。

心の中、生まれる前の8月6日のひげき

阿部 晃士 11歳

最近の若者みんな忘れてる

佐藤 友哉

14歳

その笑顔は原爆を知っているのか。

あのとぎのサイレンを

私たちは聞いたことがない、

聞くこともない。

伝える。

小田将也

14歳

8月6日、9日はふつうの日と原爆の日

田宮 成光

15歳

一瞬にして消えた 多くの心

多くの身体 多くの生きる自由……

三十四万人、

これは原爆によって亡くなった、

犠牲者の数です

※犠牲者には、原爆が投下されたことにより亡くなった方、その後、被爆による後遺症で亡くなった方がいます。

鈴木 拓馬

12歳

おおくの人たちの命がなくなつた原爆、
なくなつた人たちはきつとくやみ、
うらんだだろ。う。
われわれはその人たちのきもちを
わすれるわけにはいかないのだ

語りつぐ 使命がある

田中 琴子 12歳

69年前の「原爆」をわすれない

内山 航太
13歳

原爆の日、百年たつても
変わらない。

本当に日本から戦争はなくなつたのか

この大切な日を

子孫たちに伝えていきたい。

傷つけるのは一瞬だが、

傷つけられた人の心や体の傷は深い。

かぞえきれないほどの人が悲しんで泣いた日
そんな日を絶対に忘れてはならない。

人間を焼き、とかした原爆を
そう簡単に忘れられるか

「原爆なんて過去のこと」

そんな風にあの日のことを

忘れてしまっているのか。

平和が有るうちに戦争の種を枯らす。

どこへいった ピカドンの前の日

西野 充代

「お母さーん。痛いよー。」と、
か細い声で、そして死んでしまった。

何事もなかつた一日　これが平和

藤本紀子

何年たつてもわすれない

ぜつぼうとききょうふのあのいつしゅん

わすれないために みんなで語りつぐ。

幸せなのは当たり前じゃない、

生きているのは「きせき」なんだ。

まだ、やりたいことがたくさんあった

何年何月何日か、言えますか？

原爆？そういうのやです。

一度きちんと知る

柘植 広香
15歳

過去は変わらない、未来を変えろ。

多くのものがうばわれ、

多くの人が平和を願った。

”原爆とは“調べる時代が来ている。

集団的自衛権は

原爆の被害者と戦死者のことを

ぶじよくしている

日本国民”関係ない“人は
一人としていない。

知つたふりして哀れむな。